

別子銅山に学ぼう！ PartⅢ

[講座紹介]1691年から1973年の283年間、営まれた別子銅山。今に残る遺構について学び、当時の別子銅山に従事していた先人達のご苦勞に思いを馳せてみよう。

時間 金曜日ほか※ 13:30~15:30

場所 文化センター別館3階視聴覚教室

定員 50名 **受講料** 1,800円

回	日 程	テーマ (内 容)
1	6月16日	<p>「別子鉱山鉄道 上部線」</p> <p>明治26年に開通した全長5,532mの鉱山鉄道跡、今も残る23ヶ所の橋梁跡を中心に探索してみた</p> <p>講師 黒川 直幸</p>
2	7月14日	<p>「別子山村の別子銅山」</p> <p>余慶、積善、筏津 そして 日浦</p> <p>講師 曾我 孝広</p>
3	9月15日	<p>「旧端出場発電所の水」</p> <p>この発電所の水は何処からどのようにしたのだろうか？</p> <p>講師 黒川 直幸</p>
4	10月20日	<p>「別子銅山 滅多に行かない（行けない）所の探索……」</p> <p>旧落シ発電所水路跡、第四通洞 等々</p> <p>講師 黒川 直幸</p>
5	11月29日 ※水曜日	<p>「絵図から見る別子銅山の流れ」</p> <p>あまり目にすることのない絵図を読み解く</p> <p>講師 西岡 政太郎</p>
6	12月15日	<p>「住友別子周辺林の形成と大造林計画」</p> <p>『炭の道』をはじめ周辺山林の現地からの報告を含めた考察</p> <p>講師 片岡 明人</p>